

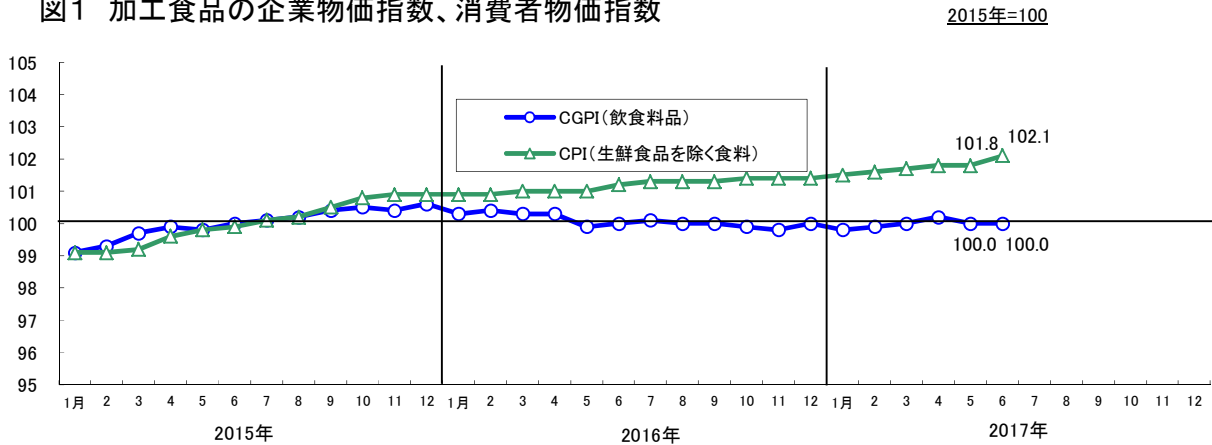
加工食品の物価及び生産・販売動向

1 加工食品の企業物価及び消費者物価

企業物価は概ね横ばい傾向、消費者物価は上昇傾向

加工食品の企業物価指数は、概ね横ばいで推移している。一方、消費者物価指数（生鮮食品を除く食料）は同 102.1 で、緩やかに上昇傾向となっている。

図1 加工食品の企業物価指数、消費者物価指数



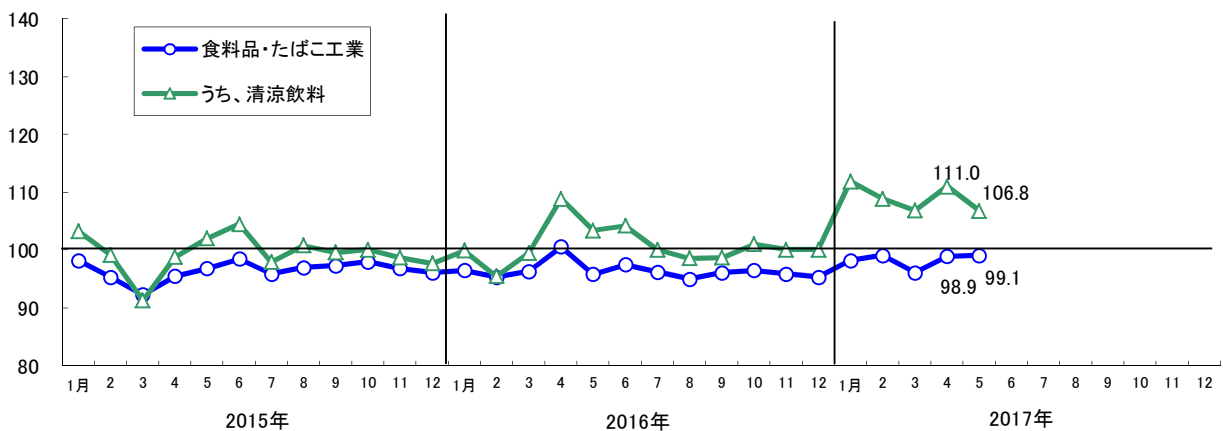
資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

2 食品製造業の生産動向

食料品・たばこは前月比で横ばい、清涼飲料はやや低下

2017年5月の食料品・たばこ工業の生産指数は、99.1で前月比0.2%と横ばいであった。うち、清涼飲料は106.8で前月比▲3.8%とやや低下した。

図2 食料品・たばこ工業、清涼飲料の鉱工業生産指数の推移 2010年=100 季節調整済



資料: 経済産業省「鉱工業生産指数」

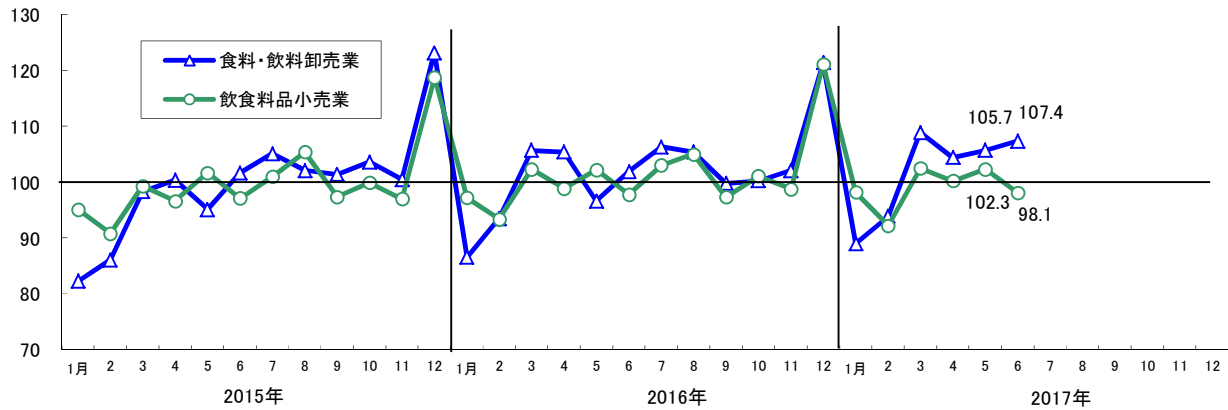
3 卸売業と小売業の販売動向

卸売業販売額は対前年同月比でやや上昇、小売業販売額は同横ばい

2017年6月の食料・飲料卸売業の販売額指数は107.4で対前年同月比5.4%とやや上昇した。飲食料品小売業の販売額指数は98.1で同0.3%と横ばいとなった。

図3 食料・飲料卸売業と飲食料品小売業の販売動向

2015年=100



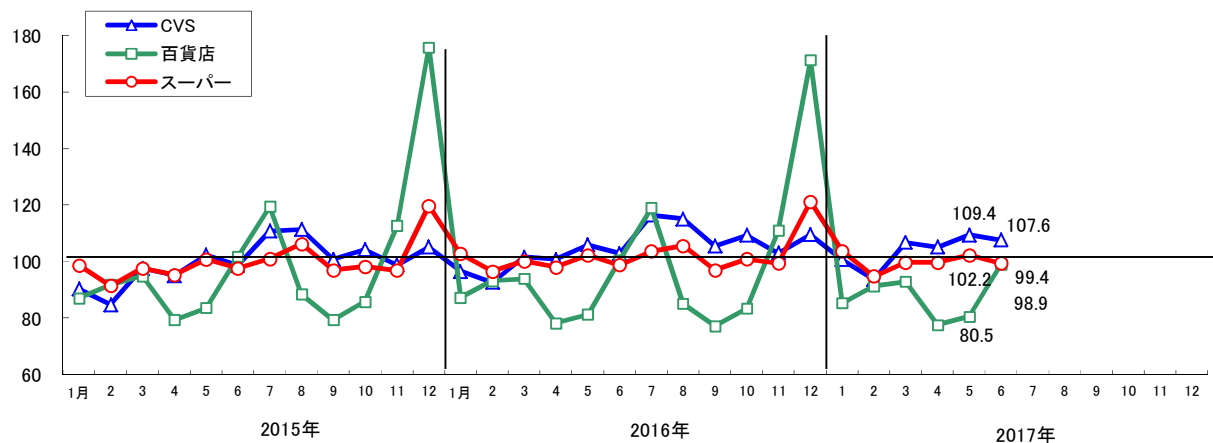
資料:経済産業省「商業販売統計」

4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向

CVSは対前年同月比でやや増加、スーパーは同横ばい、百貨店は同わずかに低下

2017年6月のコンビニエンスストア、百貨店、スーパーにおける加工食品の販売動向についてみると、コンビニエンスストアは107.6で対前年同月比4.6%とやや増加、スーパーは99.4で前年同月比0.6%と横ばい、百貨店は98.9で前年同月比▲1.6%とわずかに低下で、コンビニエンスストアは堅調に推移した。

図4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向 2015年=100



資料:経済産業省「商業販売統計」

注:コンビニエンスストアはFFと加工食品の合計。百貨店及びスーパーは飲食料品。